



送付枚数：3枚

～多賀城ふるさと名物応援宣言商品～

古代米使用のおにぎり「多賀城浪漫」と 古代米使用の「こんにやくベーグル」試食会

令和5年3月24日

多賀城市では、中小企業地域資源活用促進法に基づき「古代米の加工品群」をテーマに「ふるさと名物応援宣言」を行い、市内外で新しい商品が誕生し続けています。

この度、地元企業が強みを活かして連携しながら開発を進め、コラボレーションした健康志向のリニューアル商品「多賀城浪漫」と、古代米と川崎特産のこんにやくを使用した「こんにやくベーグル」が出来上がりましたので、多賀城市長を囲んで、下記のとおり試食会を開催します。

報道・取材方よろしくお願ひします。

記

- 1 日時 3月29日（水）11時～11時30分
- 2 場所 多賀城市役所3階 第一委員会室
- 3 内容
 - (1) 生産者あいさつと新商品の説明
 - (2) リニューアル商品「多賀城浪漫」と、新商品「こんにやくベーグル」試食
 - (3) 多賀城市長あいさつ

《問い合わせ》

企画経営部市民文化創造課交流観光係

☎022-368-1141（代表）

～多賀城ふるさと名物応援宣言商品～

古代米使用のおにぎり「多賀城浪漫」と 古代米使用の「こんにゃくベーグル」試食会

日 時 令和5年3月29日（水）

11時から

場 所 多賀城市役所 第一委員会室

次 第

1 開 会

2 出席者紹介

3 生産者あいさつと商品の説明

- ・多賀城味噌製造所「みそらの郷」 加藤 真崇様
- ・ボン・リー宮城株式会社 取締役営業本部長 早坂 厚範様
- ・株式会社藤商事 代表取締役社長 菊池 千春様

4 リニューアル商品「多賀城浪漫」と、新商品「こんにゃくベーグル」
の試食会

5 多賀城市長あいさつ

6 閉 会

～多賀城ふるさと名物応援宣言商品～

古代米使用のおにぎり「多賀城浪漫」と 古代米使用の「こんにやくベーグル」について

多賀城は奈良時代に陸奥国を統治する拠点として栄え、当時の行政組織である「国府」と兵士の駐屯・監督場所である「鎮守府」が置かれ、古代東北の政治・文化・軍人の中心地としての役割を担いました。

特別史跡多賀城跡からは、当時を物語る様々な品が出土されており、その中に米袋に付けたと思われる「黒舂米（こくしょうまい）」と書かれた木簡が出土し、多賀城では遠い昔から米を作付けしていたという歴史がありました。

この歴史的な背景を受け、稲の原種に近い「古代米」というお米を多賀城市の特産品とし、事業者の皆様による「古代米」を活用した商品開発を後押しするため、平成29年3月16日に、中小企業地域資源活用促進法に基づき、「古代米の加工品群」をテーマに「ふるさと名物応援宣言※1」を行い、現在も市内外で新しい商品が誕生し続けています。

【多賀城浪漫】

多賀城味噌製造所「みそらの郷」が生産した古代米を使用してボン・リー宮城株式会社（宮城県利府町）がおにぎり「多賀城浪漫」を製造し、令和3年2月4日からウエルシア薬局（東京都千代田区）で販売をしていました。

企画は、株式会社かね久が行い、地元の企業が強みを活かして連携しながら開発を進め、コラボレーションした健康志向の商品です。

今回は、海鮮金華さば味、仙台味噌漬けきゅうり味の2種類が誕生し、多賀城創建1300年のパッケージで装いも新たにリニューアルし、令和5年4月1日から、JR駅内ニューデイズ（該当店舗）、ウエルシア薬局（該当店舗）で販売を開始します。

【こんにやくベーグル】

多賀城味噌製造所「みそらの郷」が生産した古代米と、川崎特産のこんにやくを使用して、株式会社藤商事（宮城県利府町）が「こんにやくベーグル」を開発し、藤商事が運営する「石窯パン工房ばーすでい」3店舗と、同社ECサイトで、令和5年3月1日から販売を開始しています。

地元農家と、さんみらい多賀城・復興団地に立地する企業が連携しながら開発を進めた健康志向の新商品となります。

※1 ふるさと名物応援宣言とは

地域ブランドをつくり、地域経済の活性化を進めるためには、地域の実情に通じ様々な関係者との連携の軸となりうる市町村が旗振り役となって、地域を挙げた取組を推進していくことが必要となります。

こうした観点から、市町村において、地域を挙げて支援を行う「ふるさと名物」を特定し、「ふるさと名物応援宣言」として積極的な情報発信を行うと、「ふるさと名物」を活用した商品の開発・販売の事業計画（地域資源活用事業計画と言います。）に関する補助金の優先採択や、ふるさとプロデューサー育成事業への優先参加といった優先措置が受けられます。